

＜発達障がい専門講座＞

平成 25 年 11 月 20 日現在

○目的：地域における発達障がいの相談支援体制の構築を目指し、今後そのリーダーとなる人材を 2 年計画で養成する。

○対象：コーディネーター経験 3 年以上で校園長推薦をうけた小学校・中学校・特別支援学校の教員 56 名。（予定では 50 名）

（幼稚園：3 名、小学校：35 名、中学校：8 名、特別支援学校：10 名）

○内容等

領域	内容	日程	講師	欠席数	参加率	
アセスメント の実際	WISC-IVの概要	8/8	梅花女子大学	6	89%	
	WISC-IVの活用	8/9	教授 伊丹 昌一	3	95%	
アセスメント の活用	演習 1 「実態把握」	12/13	大阪大谷大学 教授 小田 浩伸			
	演習 2 「個別の指導計画の作成」	12/16				
指 導	行動面の 課題	幼児期から児童期前半	関西国際大学	10	82%	
		児童期後半から青年期	教授 栢木隆太郎	10	82%	
	ソーシャル スキルの 課題	基本的なソーシャルスキル	7/4	LDセンター 西岡 有香	7	88%
		ソーシャルスキルから ライフスキルへ	11/29	子ども発達相談センタ ー・リソース「和」所長 米田 和子		
	学習面の 課題 I	「聞く・話す」の指導	6/20	大阪府立大学 准教授 里見恵子	7	88%
		「読む・書く」の指導	7/25	平群東小学校 村井 敏宏	3	95%
	学習面の 課題 II	「計算する・推論する」の指導	8/5	日置荘小学校 山田 充	4	93%
		「運動面」の指導	9/10	藍野大学 講師 丹葉 寛之	8	86%
社会参加と 自立	関係機関との連携	1/16	大阪市障がい者就業・ 生活支援センター 山田 加奈子			
	就労・キャリア教育	2/6	神戸大学 教授 鳥居 深雪			
修了式	地域の推進リーダーとして	2/20	首席指導主事等			